

米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭 東京発ショートフィルムの祭典  
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2023

オンライン会場オープニング作品は『「TRAP」by SEO IN GUK』  
本日世界配信スタート！！

<https://shortshorts.org/2023/program/online-ex/trap/>

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（略称：SSFF & ASIA）2023は、6月6日（火）のオープニングセレモニーに先駆け、4月27日（木）からオンライン会場をオープン。

オープニング招待作品として、新・韓流四天王の一人とされる韓国の人気スターソ・イングクさんが監督、主演するショートフィルム『「TRAP」by SEO IN GUK』を本日より世界配信いたします。

<https://shortshorts.org/2023/program/online-ex/trap/>

ミュージシャン、俳優として活躍する傍ら、これまでも短編映画を監督してきたソ・イングクさんによる本作は、韓国と日本で撮影。自身が監督を務めるとともに、内向的なプレッシャーと自分自身から逃げ出そうと想像力を駆使する主人公もソ・イングクさんが演じています。

倉庫の中で殴られ気を失うシーンを自分の人生とそこに起きる様々な困難として表現、また、草原で目覚めるシーンを夢（自分のやりたかったこと、寝ているときに見ている夢）から覚めた感覚と説明するなど、夢と現実を巧みな発想で見せ、シュールな世界観を演出しています。

そして後半、カメラフラッシュを浴びるソ・イングクさん本人の姿とともに、もう一つの横顔が映り、ソ・イングクさんの内面を垣間見ることができます。最後には場面が倉庫に戻り、殴る人物に立ち向かう姿が描かれます。

困難にも立ち向かい前に進みたい、という本人の気持ちを表現したとしています。

SSFF & ASIA では、今年の映画祭のテーマ、「UNLOCK」（自分からの解放）にふさわしいショートフィルムとして、本作をグローバルスポットライトアワードのショートリストとするとともに、映画祭オンライン会場のオープニング・招待作品として世界に発信していきたいと考えています。



『TRAP by SEO IN GUK』

監督：Seo In Guk 撮影監督：ANDREAS VARSAKOPOULOS /12:58/韓国/実験的/2022

芸術とは時に多大な集中力を要する表現方法だ。本作では主人公が内向的なプレッシャーと自分自身から逃げ出そうと想像力を駆使する。芸術家は自身が創り出す世界の住人であるが、時として恐怖は己をも破壊してしまうのだ。



### Seo In Guk

‘MY LOVE’ MUSIC VIDEO (2022) DIRECTOR: ソ・イングク, ウム・ムソク  
ファンミーティング ‘하(夏)루 : HEART & LOVE’ 短編映像(2022) DIRECTOR: ソ・イングク  
‘また、夢’ MUSIC VIDEO(2022) DIRECTOR ソ・イングク  
‘Fallen’ MUSIC VIDEO(2022) DIRECTOR: ソ・イングク, andreas\_thegreek  
ソ・イングク コンサート‘Blending’ 短編映画(2023) DIRECTOR: ソ・イングク  
RAINA ‘The way we were’ MUSIC VIDEO(2023) DIRECTOR: ソ・イングク, andreas\_thegreek

## 【ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2023 概要】



<映画祭ポスタービジュアル>

- 映画祭代表：別所 哲也
- 開催期間：6月6（火）～6月26日（月）  
オンライン会場は4月27日（木）～7月10日（月）
- 上映会場：TORQUE SPICE & HERB, TABLE & COURT（渋谷）、  
二子玉川ライズ スタジオ & ホール、ユーロライブ、  
表参道ヒルズ スペースオー、赤坂インターシティコンファレンス  
オンライン会場にて予定  
※開催期間は各会場によって異なります
- 料金：会场上映：無料（予約開始は4月27日～）一部有料イベントあり
- 一般からのお問い合わせ先：03-5474-8844
- オフィシャルサイト：<https://www.shortshorts.org/2023>
- 主催：ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会  
※新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、時期または内容を変更する場合があります。

## 【ショートショートフィルムフェスティバル & アジア】

**SHORTSHORTS**  
FILM FESTIVAL & ASIA

米国俳優協会（SAG）の会員でもある俳優 別所哲也が、米国で出会った「ショートフィルム」を、新しい映像ジャンルとして日本に紹介したいとの思いから1999年にアメリカン・ショート・ショートフィルムフェスティバル創立。2001年には名称を「ショートショートフィルムフェスティバル（SSFF）」とし、2004年に米国アカデミー賞公認映画祭に認定されました。

また同年、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成を目的とし、同年に

「ショートショートフィルムフェスティバル アジア（SSFF ASIA 共催：東京都）」が誕生し、現在は「SSFF & ASIA」を総称として映画祭を開催しています。

また、2018年に映画祭が20周年を迎えたことを記念し、グランプリ作品はジョージ・ルーカス監督の名を冠した「ジョージ・ルーカス アワード」となりました。2019年1月には、20周年の記念イベントとして「ショートショートフィルムフェスティバル in ハリウッド」が行われ、また、2019年の映画祭より、オフィシャルコンペティション（インターナショナル部門、アジアインターナショナル部門、ジャパン部門）およびノンフィクション部門の各優秀賞4作品が、2022年からはアニメーション部門の優秀賞を含む5作品が、翌年のアカデミー賞短編部門へのノミネート候補とされる権利を獲得しました。SSFF & ASIAは映画祭を通じて引き続き、若きクリエイターを応援してまいります。

【公式ウェブサイト】<https://www.shortshorts.org>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

ショートショートフィルムフェスティバル & アジア PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：担当：永倉（080-4249-3358）、阿部、武田

TEL：03-6894-3200 / FAX：03-5413-3050 / E-mail：[SSFF@ssu.co.jp](mailto:SSFF@ssu.co.jp)

ショートショート実行委員会 担当：田中 TEL：03-5474-8201 / FAX：03-5474-8202 / E-mail [press@shortshorts.org](mailto:press@shortshorts.org)

【本資料に関する画像については、下記よりダウンロードいただけます】

[https://drive.google.com/drive/folders/1j\\_id16jCusy5nMBt3THz1npM3\\_egIVXX?usp=sharing](https://drive.google.com/drive/folders/1j_id16jCusy5nMBt3THz1npM3_egIVXX?usp=sharing)